

令和6年度 指定管理者 評価報告書

No.	33	評価区分	II 観光施設、産業振興施設
施設名	古川町農産物直売施設	所管課	食のまちづくり推進課
指定管理者	飛驒古川 三寺めぐり朝市	地域名	古川町

1 施設の概要

施設所在地	飛驒市古川町壱之町10番1号
設置目的	地域産業の活性化及び就業機会の確保を図る。
施設の概要	店舗

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 20 年 4 月	募集の方法	地域条件付き公募
評価年度の属する指定期間	令和6年度 ~ 令和8年度 (3年間)		
利用料金制	無し		

3 職員の配置

配置人員	常勤	時給職員17名 / 役員14名
	非常勤	

4 施設利用者の推移

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数 (人)	18,677	19,983	19,062	19,103
前年度増減比 (%)		7.0%	-4.6%	0.2%

5 業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
計画人数 20,000人	計画に対しR6実績は95.5%と夏の異常高温の中で健闘したと言える

6 モニタリングによる意見及び苦情等の把握と対応状況

アンケート方式	手段	聴き取り	件数	10 件
その他の方式	手段		件数	件
利用者等からの意見と対応	要望・意見・苦情		対応	
指定管理者に対する意見	①	野菜が劣化した状態で販売されていた	生産者に注意し商品交換を行った。	
	②			
	③			
市に対する意見	①			
	②			
	③			

7 地域との交流・連携の取り組み

取り組み	実績及び評価
月1回の集客イベントでは地域で活躍する写真愛好家や、会員による華道展などの展示会を併催したほか、花あそびという独自の取り組みの発案や出荷者によるフリーマーケットなど、地域住民との連携を積極的に行った。	日々新たな取り組みを検討し、実施。また、直売所のみならず、近隣の飲食店と協力したイベント開催など、集客及び賑わいの創出に向けた取組みを行っており評価できる。

8 指定管理者からの提案方策の実施状況

取り組み	実績及び評価
毎月など定期的なイベントを開催し、施設のPRに努めている。	直売所PRだけでなく、隣接民間事業者と連携したイベント開催など、地域を盛り上げる姿勢と、賑わいの場の創出に向けた取組みが積極的に行われており評価できる。

9 自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価
なし	

10 人材育成の状況

実施内容	対象・回数など
<ul style="list-style-type: none"> ・販売(注意点)に関する出荷者を対象とした研修会の実施 ・市開催の「売れる野菜づくり」をテーマとした研修会(年2回) ・先進地視察の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・出荷者に対し農薬の適正使用を促すため、役員内で技術指導員を配置し啓発に努めている。 ・市が主催する栽培研修会に積極的に参加するなど、生産者自身の直売所の魅力アップに向けた意識が窺える。

11 収支に関する状況(経費の縮減)

(単位:千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容
収入	5,450	6,304	6,319	6,064	
指定管理料					
利用料金					
純売上高	4,642	5,376	5,231	5,809	
その他	808	928	1,088	255	
支出	4,690	5,510	5,389	6,094	
売上原価					
人件費	1,455	1,817	1,766	1,860	
光熱水道費	122	158	146	167	
設備保全費	66	71	66		
修繕費					
備品消耗品	130	55	12		
清掃費					
その他管理費					
運営費事務費	2,917	3,387	3,377	4,045	
その他		22	22	22	
指定管理業務収支	760	794	930	△ 30	
自主事業収支					
全体収支	760	794	930	△ 30	
備考					

※指定管理料が0円の施設の自主事業収支は、指定管理業務収支に含まれるものとする。

12 収入確保に対する取組

取り組み	実績及び評価
<ul style="list-style-type: none"> ・客層に合わせ野菜だけでなく加工品や土産物等も販売し収入確保に繋げている。また、月1回程度の集客イベントを通じて、本直売所に訪れて頂けるお客様を増やしている。 	客層や利用者ニーズに応じた柔軟な対応に努めている。

13 経費削減に対する取組

実施内容	実績及び評価
<ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費等の固定経費の削減に努めている。 ・イベント経費を極力削減するため、チラシ(フライヤー)等の作成は手書きで行い、役員総出で出役するなど経費節減に努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費などの固定経費の削減に努めている。 ・イベント経費を極力削減するため、チラシ(フライヤー)等は手作りで行い、役員総出で出役するなど経費節減に努めており評価できる。

14 指定管理者の評価

指定管理者制度運営委員会での審査を経て決定された最終評価

大項目	評価	前年	評価に対する内容
平等利用の確保(10)	c (4)	c	・お客様が買い物しやすい環境を整備するため、季節に合わせたレイアウト変更や表示、陳列等、各種の工夫がみられる。 ・電子決済(さるぽぽコイン)を導入し、様々な客層に合わせた対応に努めている。
施設の効用の発揮(25)	c (13)	c	・町中の立地を活かし、滞在時間を増やす「花あそび」というきっかけ作りを始めたほか、地元客向けのイベントや取扱い商品の見直し等、取り組みを積極的に行い、誘客を図っている。
安定した管理能力(20)	c (10)	c	・役員に農業知識の高い人を加えたり、スマレジを導入したりするなど、常に工夫と改善を図っている。また、会計事務を交代制とするなど、人材育成も進めており、管理機能の向上に繋がっている。
経費の縮減(20)	b (15)	b	・イベントの告知チラシを会員に手配りしてもらうなど細かなところまで経費縮減に努めている。
自主事業等及び各課で定める項目等(25)	b (19)	b	・イベント開催からコスト削減、陳列の工夫、研修参加など、会員自らが考え、改善を図る姿が随所にみられ、集客売上につながっている。
総合評価	C+ (61)	C+	常に会員間の情報共有を図り、イベント内容の検討等、会員自らが企画するほか、様々な工夫と機器の導入で事務改善が図られており、施設は適正に管理運営されている。